

京都市では、各施設の運営がどのようなになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市久我の杜生涯学習プラザの運営について

当プラザは、平成2年に市民の豊かな生活の形成に資するため、生涯学習の用に供することを目的に開設し、生涯学習のための施設の提供等に取り組んでいます。

プラザの収入と支出

＜プラザの料金体系と入場者数＞

○使用料

区分		午前	午後	夜間	1日
研修室	第1研修室	1,930	2,460	2,930	3,920
	第2研修室	2,460	2,930	3,450	4,920
	全室	3,920	4,920	5,910	8,380
実習室	調理学習室	1,930	2,460	2,930	3,920
	工芸学習室	1,460	1,930	2,460	2,930
和室		1,930	2,460	2,930	3,920

○令和元年度の利用者数 51,776人

＜支出＞

利用者1人当たりの運営経費 173円 (A)

総額 896.3万円

職員人件費 81円	維持管理費 70円	消耗品 購入費 10円	その他 11円
--------------	--------------	-------------------	------------

＜収入＞ 利用者1人当たりの収入 94円 (B)

総額 485.9万円

総額 410.4万円

使用料 94円 (54%)

利用者1人当たりの額です

(A) - (B)
差額 79円 (46%)

市民の税金で負担 (公費で負担)

〔いずれも概数〕

○ 施設を利用しない方も含めた市民の負担 (公費負担) により、現行の入場料で施設が運営されています。

施設の運営費は、利用者の負担 (施設使用料) と公費負担 (市民の皆様になめていただく税金) などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組 (維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等) を進めてまいります。